

平成30年度

会津美里町財政健全化審査意見書

会津美里町監査委員

1 会美監第 33 号
令和元年 8 月 13 日

会津美里町長 渡部英敏 様

会津美里町監査委員 鈴木英昭

同 鈴木繁明

平成 30 年度会津美里町財政健全化審査意見書について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 3 条第 1 項及び第 22 条第 1 項の規定により、審査に付された平成 30 年度財政の健全化に関する比率について審査を終了したので、次のとおり意見書を提出します。

平成30年度会津美里町財政健全化審査意見書

1 審査の対象

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類

2 審査の期間

令和元年7月30日から8月7日まで

3 審査の概要

この財政健全化審査は、町長から提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

4 審査の結果

審査に付された下記、健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正と認める。

将来負担比率については将来負担額が充当可能額を下回ったため算定がされなかった。

健全化判断比率は早期健全化基準を下回っており、ここ数年良化してきているが、今後想定される交付税の一本算定、更に町税収入の減少傾向を踏まえて考えると、より一層の努力が求められる。

記

(単位：%)

	平成30年度		平成29年度	
	健全化判断比率	早期健全化基準	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	13.99	—	13.91
連結実質赤字比率	—	18.99	—	18.91
実質公債費比率	5.6	25.0	5.6	25.0
将来負担比率	—	350.0	—	350.0

※実質赤字額または連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率または将来負担比率が算定されない場合は、「—」と記入。

平成30年度会津美里町公営企業会計経営健全化審査意見書

1 審査の対象

資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類。

2 審査の期間

令和元年7月30日から8月7日まで

3 審査の概要

この経営健全化審査は、町長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

4 審査の結果

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正と認める。

また、各公営企業会計における資金不足は生じていない。

記

会計名	比率名	平成30年度	経営健全化基準	備考
水道事業会計	資金不足比率	— (%)	20.0 (%)	
下水道事業特別会計		— (%)	20.0 (%)	
農業集落排水事業特別会計		— (%)	20.0 (%)	
個別合併処理浄化槽事業特別会計		— (%)	20.0 (%)	
住宅用地造成事業特別会計		— (%)	20.0 (%)	
工業団地造成事業特別会計		— (%)	20.0 (%)	

注記：「—」は該当数値がないものである。